別紙様式１ (第12版)

**）**

**東京大学低温科学研究センター・極低温量子プラットフォーム**

 **共同利用装置　使用申請書** 令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題 |  |
| 利用形態(該当項目に○印) | 学内利用　・　学外利用（教育研究機関）　・　学外利用（企業） |
| 使用責任者(支払責任者) | （学内利用は押印不要）氏名: 　　　　　　　　　印 | 住所: 〒 　(学内利用は住所記入不要)所属:職名: |
| TEL:  | E-Mail:  |
| 使用者 | 氏名: （主たる使用者） | 所属: 職名(学年): E-Mail: TEL: 　　　　　　　　　　　　携帯電話:  |
| 氏名:  | 所属: 職名(学年): E-Mail:  |
| 氏名:  | 所属:職名(学年):E-Mail: |
| 氏名:  | 所属:職名(学年):E-Mail: |
| 希望使用機器(該当項目に○印) | 希釈冷凍機 | ネットワークアナライザ | スペクトラムアナライザ |
| 希望使用期間 | 令和 年 月 日〜令和 年 月 日 (　日間) | 令和 年 月 日〜 令和 年 月 日 (　日間) | 令和 年 月 日〜 令和 年 月 日 (　日間) |
| 支払経費(学内利用のみ記入) | 区分(該当項目に○) | 運営費・受託研究費・寄附金・科研費・共同研究費・その他（　　　　　　　　） | 部署コード(10桁) |  |
| 研究代表者・研究種目・研究課題 (運営費・寄附金は研究代表者のみ) |  | プロジェクトコード (12桁) |  |
| 研究概要（使用目的および量子技術との関連）　 |

**※以下は記入しないで下さい**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 許可課題番号 |  | 令和　　年　　月　　日 | 許可・不許可 |
| 使用機器 | 希釈冷凍機 | ネットワークアナライザ | スペクトラムアナライザ |
| 使用期間(使用日数) | 令和 年 月 日〜令和 年 月 日 (　日間) | 令和 年 月 日〜 令和 年 月 日 (　日間) | 令和 年 月 日〜 令和 年 月 日 (　日間) |
| 備 考　 |

※ 使用料金は以下の通りです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 利用者 | 希釈冷凍機 | ネットワークアナライザ | スペクトラムアナライザ |
| 使用料金（円/日）（税込） | 学内利用 | 26,000 | 1,800 | 1,400 |
| 学外利用（教育研究機関） | 31,000 | 2,400 | 2,000 |
| 学外利用（企業） | 51,000 | 3,000 | 2,600 |

※ 原則として、希釈冷凍機の使用開始日と使用終了日はいずれも平日の金曜日（祝日の場合はその前直近の平日）とします。開始日の午前11時から午後3時までの間に冷却を開始し、終了日の午後3時までに昇温を開始します。使用期間の日数は開始日と終了日を含みます。

※ 使用責任者は、使用料金や使用者の責による機器破損の修理費用の支払いに責任が持てる方として下さい。

※ 本様式に記入、捺印（学外利用の場合）の上、本紙を低温科学研究センター事務室に提出するか、スキャンしたpdfファイルを[mk\_platform@crc.u-tokyo.ac.jp](file:///E%3A%5CVolumes%5CPro_HD3%5Ca4_LD400%40CRC%5C0a_%E5%88%A9%E7%94%A8%E6%96%99%E9%87%91%3A%E6%89%8B%E5%BC%95%E3%81%8D%3A%E7%94%B3%E8%AB%8B%E6%9B%B8%5C%E5%88%A9%E7%94%A8%E7%94%B3%E8%AB%8B%E6%9B%B8%5Cmk_platform%40crc.u-tokyo.ac.jp)宛に電子メール添付して提出下さい。

※ 装置の使用に関しては、既存の学内共同利用研究装置使用内規の基本方針に準拠しつつ、本センター職員とよく相談の上、実施して下さい。希釈冷凍機の予約状況は [http://www.crc.u-tokyo.ac.jp/FSI/quantum\_CRC\_calendar.html](http://www.crc.u-tokyo.ac.jp/FSI/quantum_CRC_calender.html) のウェブサイトでご覧頂けます。

※ 支払経費欄の部署コードやプロジェクトコードが不明なときは所属部局の事務担当者にお尋ね下さい。

※ この申請書の内容は、使用申請を審査する目的のみに使用し、申請者に無断で第3者に開示することはありません。

※ 貢数が不足するときは、適宜、用紙を足して下さい。

※ 使用した翌年度の4月末日までに、共同利用で得られた成果を所定の様式 (別紙様式3「使用報告書」) で報告いただきます。また、その時期以外にも本センターが特に求めたときは、所定の様式で報告いただく場合があります。成果公表の際は、「東京大学低温科学研究センター・極低温量子プラットフォーム共同利用装置 (Joint-use equipment at Millikelvin Quantum Platform of The University of Tokyo)」を使用した旨、必ず記載下さい。